

地域おこし協力隊との連携による 労働者協同組合の周知、活用の促進

鹿児島県大崎町の取組み

2025年7月23日 ろうきょう市町村セミナー

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

労働者協同組合こだち

鹿児島県大崎町はここです



人口 12,006人
世帯数 6,545世帯
(令和6年4月1日現在)
面積 100.64km²

農業が主幹産業
リサイクル率日本一

自治体の想いと地域おこし協力隊の役割

【移住・定住】

島が気に入った
移住したい



【自己実現】

コケを栽培したい

【活力ある地域づくり】

観光客を呼んで地域を盛り
上げたい
情報発信が苦手

農作物の獣害
被害をなんとか
かしたい
産業の担い手が
いない

地域の風景を
守りたい
地域のつなが
りの場づくり
をしたい



地域おこし協力隊の可能性



① コミュニティの再生

地域に主体をつくる、誇りを再生する

送迎・買い物難民 支援が課題

→場づくり→バスの路線を引いた



② 産業を再生する

自ら主体となって地域を変える力になる

リバイバル再評価する

地域の魅力を再発見し、地元の資源を活

かした事業を展開

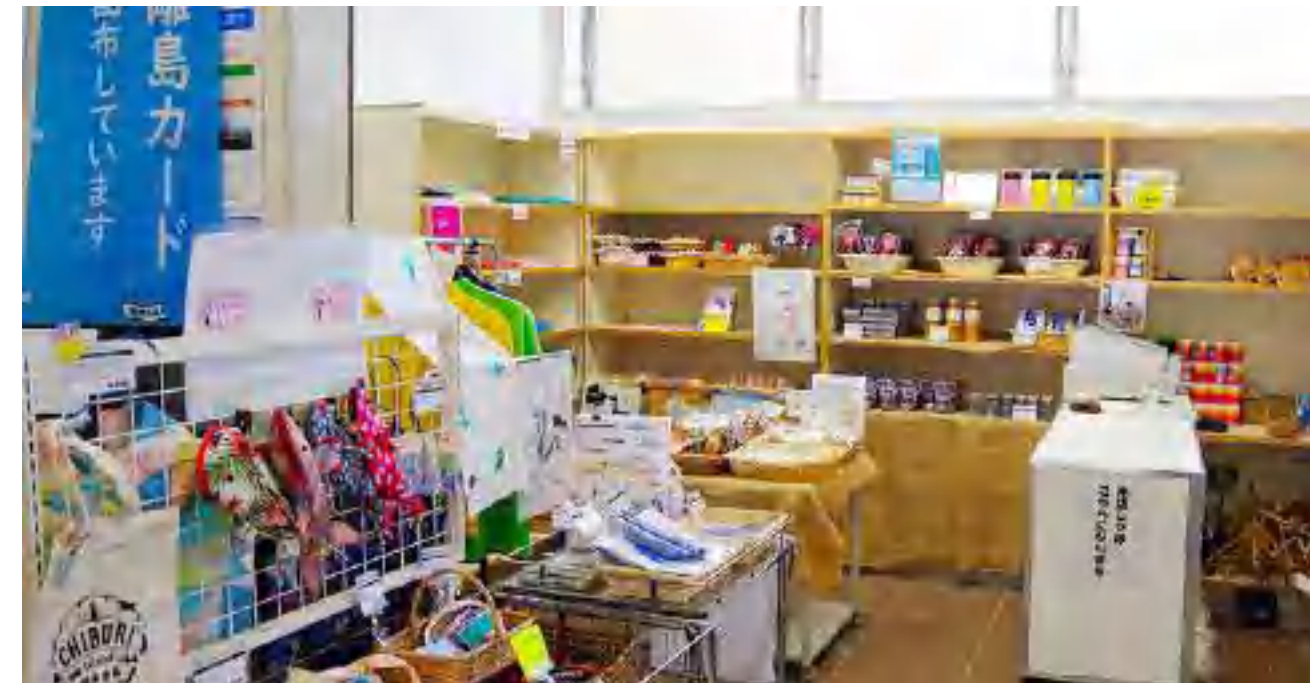
地域おこし協力隊の可能性



③ 文化を次世代に繋ぐ

自ら主体となって地域を変える力になる

踊り、和紙、民謡



④ 多業の暮らしづくり

人が少ない地域での暮らし方をつくる

村のコンビニ+オンラインの仕事

地域おこし協力隊（伊藤の場合）



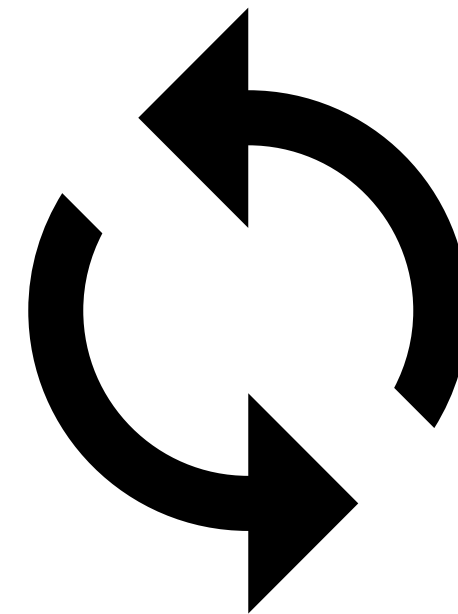
竹林整備

- 宮園から大崎町内での推進
- 炭焼き・メンマ加工
- 集める仕組みとして竹の駅
- 小学校で竹の授業



労協法周知活用

- 労働者協同組合学習会
- 労協法を周知・活用する協力隊
- ワーカーズコープ設立相談支援



世界の未来をつくる町

- リサイクル日本一（環境のまち）
- あなたとおおさき未来デザイン会議
- オーガニック給食推進
- 有機農業推進
- 環境・大地再生の模索

大崎町地域おこし協力隊 労働者協同組合法の周知活用業務



ワーカーズコープ鹿屋
ゆらおうと交流会



労協法について
ワーカーズコープとし
てのゆらおうの想い
自治会から労協法人
を作った宮古島から
などなど織り交ぜ学ぶ



はじめての労協法学習会
IN大崎町

労働者協同組合・協同労働とは

組合員が「出資」「運営（業務執行）」「労務」のすべてを担います。
必要な仕事、やってみたいこと、改善が必要なこと等をみんなで話し合って決めます。
互恵に助け合い、必要な仕事をみんなで担います。
もちろん、事業を継続するためには利益を得られるように努めます。
しかし、私たちが求めるものは、ともに働く仲間が自分らしく働けること。
そして、「働くこと」を通じて地域を元気にすることです。
組合員も地域に暮らす市民です。市民の力でよりよい暮らし・地域づくりを築いています。



大崎町でもちっこもりのおうち始まりました

10/21(日) 15:00~

inもちっこもりのおうち

もちっこしゅうごう!

たんけんたい

もちっこ探検隊

もり がっこう

森の学校

15:00~宿題

わからないことは
もちっこのお兄さん
お姉さんに聞いて
ちょう!

(持留小学校内)

16:00~

みんな時間

秋を探しに行こう

もちどめの自然探検隊

(森のおうちへ)

参加費 500円

お申し込みは
下記QRコードのGoogleフォームにて

もちっこもりのおうち

☎080-3950-7525

お問い合わせ等
柳原までご連絡ください

17:00~18:00

お迎え

制服&体操服交換会

サイズアウトした制服、体操服、
体育館シューズの交換会をしまし
よう

(森のおうち)

森の中のおうち
お掃除ボランティア募集

9月29日(日) 9:00-11:00

場 所 持留小から徒歩3分ぐら
いの空き家

対 象 ご協力いただけるかたなら
どなたでもお願いします

ビーバーをお持ちの方は、ご持参ください
子どもたちや女性の方は、ぞうきんや掃除道具をご持参ください

ここです

もちっこ子育てがたいいなか お問い合わせ
Tel. 080-3950-7525 柳原までご連絡ください

もちっこもりのおうち

運営：労働者協同組合こだち

持留小学校校区の“寺子屋“

地域の古民家をお借りして2024年9月から活動開始

開室日：毎週月曜日 14:00～18:00

さらに、月に1回程度週末にイベントを行なっている

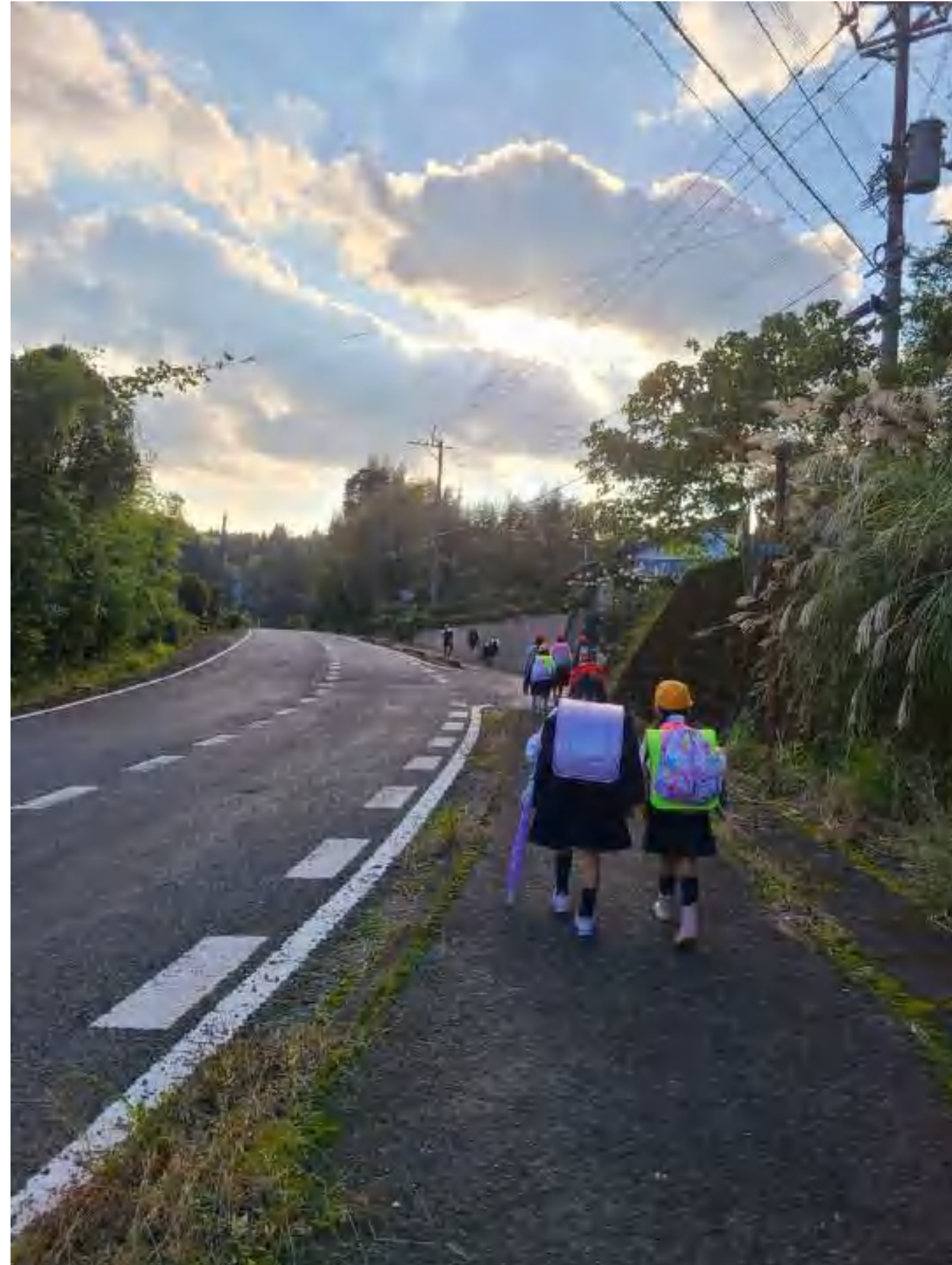
参加人数：20名程度

対象：地域の小中学生（イベントの際はどなたでも参加可能）

スタッフ：6名



下校



いろいろな草花を見ながら… みんなで下校



ただいまー



おやつタイム



宿題タイム



遊びの時間



自然の中での遊び



体験学習



国際交流



探求学習



自律心を養う取り組み



食育



もちっこもりのうち

- 自律心
- 探求心
- 自己肯定感

おとなも子どもも



活動理念

- 子どもたちが主体的に活動できるように、支援員や地域住民が見守り、安全安心な場所を提供する。
- 地域の方々とのふれあいを通して、持留の自然や歴史を学ぶ。
- 体験活動をすることで、子どもたちの探求心を育む。
- 小学校や地域の方々と連携し、地域一体となって、子どもたちを育てる。
- 地域の方の得意を仕事につなげられるような情報提供をする。

もちっこもりのおうちでは…

- 上学年の児童が下学年の児童の宿題を教えてあげたり、遊びの中で上学年を見習ってルールを守ったり、思いやりの心を学ぶことができる（郷中教育）
- 自分たちで遊びを考えルールを決めることができる（自律）
- 持留地区の方々とのつながりができる（見守り）
- 持留地区の方々の得意が生かせる（生きがい）
- 小規模の持留小学校に魅力を感じて入学家庭も増える可能性（地域活性化）

効果

- ・ 学力面
- ・ 自律心
- ・ 地域の方との交流



持留校区の課題とニーズ

- 学童がない
- 放課後に過ごす場がない
- 地域の方々とのふれあいの場が学校以外にない
- 学童に通っていない児童も家までの距離が遠いため下校時刻に合わせて保護者の送迎をしなければならない



学校に近いところで子どもの居場所を

大崎町における労働者協同組合の可能性

- 人材に限られる小さな町だが、地域の個別具体の課題に対して、課題感を持っている人は少なからずいる。
- ボランティア以上フルタイム仕事未満の活動の箱として、労働者協同組合の法人形態がしっくりときた。
- 大崎町を暮らしやすいまちにするには、自分たちでできることは自分たちでやって行かないと、行政だけでは対応しきれない。

